

まだまだ



「あつい」

9月になりましたがまだまだ暑い日が続いています。そこで今回の展示では、熱・温泉・おでん・情熱・青春・応援・辞書・高校野球等、「あつい」ものに関する本を集めてみました。

皆様も「あつい」思いを抱ける1冊をぜひ探してみてください！



★『地熱エネルギーの疑問 50』

日本地熱学会／編 成山堂書店 2022年

近年、関心や期待の高まっている地熱エネルギーに関する、50の質問に対し、質問ごとに計28名の専門家がそれぞれ丁寧に回答し、関連事項も含め詳しく説明しています。「地熱とは何か」「地熱でどうやって発電するのか」といった疑問への解説から、日本や世界における地熱発電の現状まで、わかりやすく書かれています。

★『坂本龍馬・永遠の青春
時代に先駆けた町人郷土』

相良竜介／著 東洋経済新報社 2000年



幕末において、人一倍、日本の行く末に「あつい」思いを抱いていた坂本龍馬。その坂本龍馬がどのような人物だったのか、彼が何を成し遂げたのか、を様々な歴史資料から多角的に分析した一冊です。この本を読むと龍馬の「あつい」永遠の青春を感じ取ることができるかもしれません。

他にも「あつい」本はたくさんあります。

★『最高の入浴法

お風呂研究 20 年、3 万人を調査した医者が考案』
早坂信哉／著 大和書房 2018年

★『We are Reds! サポーター戦記 浦和レッズリーグ初制覇』
アспект 2005年

「あつい」小説もあります。

★『八月の熱い雨 便利屋<ダブルフォロー>奮闘記』
山之内正文／著 東京創元社 2006年

★『太陽は動かない』 吉田修一／著 幻冬舎 2012年

★『敗者たちの季節』
あさのあつこ／著 KADOKAWA 2014年